

「第4のチョコレート」を用いたコンテストで  
エグゼクティブ シェフ パティシエ 徳永純司が総合優勝に輝いたグラスデザートが登場  
**ルビーチョコレートパフェ ~TSUMETAIRUBY(ツメタイルビー)~**

販売期間:2020年3月1日(日)~5月31日(日)まで 場所:ニューヨークラウンジ By インターコンチネンタル 東京ベイ



提供前にシェイカーを振り、ルビーチョコレートのシェイクを注ぐパフォーマンスを行う

ホテル インターコンチネンタル 東京ベイ(所在地:東京都港区海岸1丁目16番2号)では、「ニューヨークラウンジ By インターコンチネンタル 東京ベイ」にて、「第4のチョコレート」を用いたコンテストで、エグゼクティブ シェフ パティシエ 徳永純司が総合優勝に輝いた「ルビーチョコレートパフェ ~TSUMETAIRUBY(ツメタイルビー)~」を提供いたします。

ルビーチョコレートはクリーム、ムース、シェイクといった3つの異なる食感のパーツに分け、相性の良いライチやシャンパンなどの素材を合わせて軽やかで冷たいグラスデザートに仕上げました。グラス下部にはクリームとグリオットチェリーのコンポートを敷き、その上にかぶせるチョコレートのディスクとの間にはあえて余白=空間をとり、徳永ならではのユニークな発想でデザインいたしました。仕上げの最後にはシェイカーでルビーチョコレートのシェイクを作り、目の前でグラスに注ぐパフォーマンスをお楽しみいただけます。

話題の「第4のチョコレート」を進化させた徳永のイノベティブな新デザートをぜひお試しください。

**<エグゼクティブ シェフ パティシエ 徳永純司 プロフィール>**

1979年生まれ 愛媛県今治市出身。高校卒業後、関西のレストラン、ホテルで料理、パティシエを経験し、2004年からザ・リッツ・カールトン大阪のミシュランレストラン「La Baie」にてシェフパティシエ、2007年よりザ・リッツ・カールトン 東京でペストリーシェフ&ショコラティエとして活躍。2015年「クープ・デュ・モンド」に日本代表として参加し、世界大会で準優勝、チョコレートピエス部門で1位など、数々のコンテストで優勝。2016年4月より、ホテル インターコンチネンタル 東京ベイのエグゼクティブ シェフ パティシエに就任。テレビ出演多数、去年は大きく話題となったドラマで、デザートのデザイン監修に携わった。

**<概要>**

【期間】 2020年3月1日(日)~5月31日(日)まで

【場所】 ニューヨークラウンジ By インターコンチネンタル 東京ベイ/1F

【提供時間】 10:30~22:00(L.O.21:30)

\* 営業時間は10:00~22:00(土日祝は9:00~)

【内容・料金】 \* サービス料13%、税金別

**ルビーチョコレートパフェ ~TSUMETAIRUBY(ツメタイルビー)~ ￥2,000**

【ご予約・お問い合わせ】 03-5404-7895(直通)

[www.interconti-tokyo.com/restaurant/the-lounge/news/nyl-parfait.html](http://www.interconti-tokyo.com/restaurant/the-lounge/news/nyl-parfait.html)



ニューヨークラウンジ 内観

---

## インターコンチネンタル® ホテルズ&リゾーツについて

インターコンチネンタルホテルズ & リゾーツは、70年を超える歴史で得た知識を活かし、その土地ならではの魅力を体験できる旅を提供。いずれのホテルでも、インターコンチネンタルならではの優雅な旅をお楽しみいただけます。インターコンチネンタルは、さりげない心遣いを感じられる上質なサービスと充実したアメニティを通した、グローバルで洗練された旅を実現します。お客様ひとりひとりに合わせたきめ細かなサービスによる心のこもったおもてなしで、他にはない優雅で心地よいご滞在をご満喫いただけます。また、インターコンチネンタル アンバサダープログラムと最上級の特典が付いたクラブインターコンチネンタルを通して、大切なお客様に特別なサービスをお届けします。旅慣れたお客様のご滞在が豊かで発見に満ちたものとなるよう、ほかでは味わえない特別な体験など、その土地ならではの魅力をご紹介します。

更なる詳細は、下記ウェブサイトをご参照くださいませ。

インターコンチネンタルブランドサイト: [www.intercontinental.com](http://www.intercontinental.com)

IHGグローバルサイト: [www.ihg.com](http://www.ihg.com)

IHG・ANA・ホテルズグループジャパンのウェブサイト: [www.anaihg hotels.co.jp](http://www.anaihg hotels.co.jp)